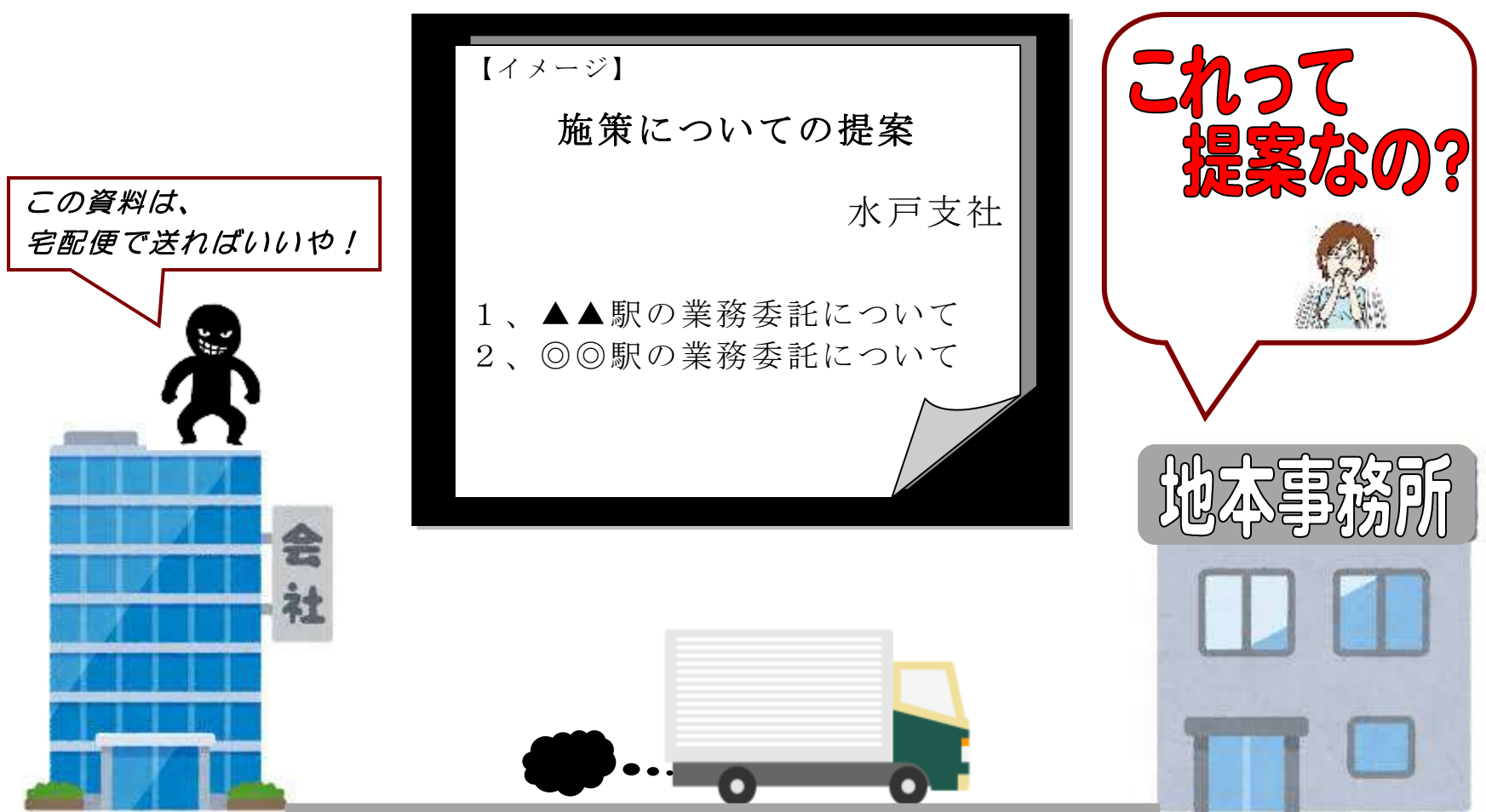


会社が言う「社員を守る」ってこういうことなんですか？

水戸支社が重要な施策の資料を 宅配便で水戸地本に送りつける！



この間、水戸地本は事前説明を含めて労使がお互いに顔を合わせて議論を重ねてきました。今回の施策提案らしき資料を見ると、施策の実施日ありき（議論時間が確保できない）の姿勢や、委託対象の駅の実情など、信義誠実に議論しなければならないものです。

しかし水戸支社は、水戸地本に対して「駅の業務委託について」の施策提案らしき資料を事前説明なしに、一方的に宅配便で送りつけてきました。現場で働く組合員の労働条件に関わる重要な問題にもかかわらず、このような姿勢です。最近、会社は「会社が守る」と言っていますが、会社が社員を守らないことは、この会社の姿勢を見ても明らかです！

「施策の一方実施」は絶対に認められない！ 東労組の旗の下に結集していくことが大切です！